環境移動ツール手順

PC リプレース用環境再構築ツール手順

PC リプレース時に旧PC内システムを新PC内システムに上書き再構築するツールを 追加しました。概略の手順は以下です。

- A) 配信情報チェッカーを終了
- B) ツールを使い旧PC内システムのバックアップデータ生成
- C) セットアップデータ (DVD・SD/DL データ) で新PCに歩掛無しでセットアップ
- D) Bで生成したバックアップデータ内のツールを使い、旧環境を新環境に上書き再構築

ツールの利用にあたっては、以下事項について留意下さい。

- ※ ツール利用時はシステムを起動しないでください。(停止しておく必要がある)
- ※ 管理情報も含めて上書き再構築するので、新PC内の異なる管理情報のシステムに対して上書き 再構築を行う場合、管理情報も書き換わり、別(旧) PCで使用していた管理情報を持つ認証キ ーまたはプロテクトで起動となります。
- 以下、上記概略手順毎に説明します。
- A) 画面右下に表示されている「積算システムメビウス R 配信情報チェッカーR」を 右クリックより、「**終了**」をクリックしてください。



- B) ツールを使い旧PC内システムのバックアップデータ生成
- ① 旧PC内システムのバックアップデータを作成します。

Windows スタートメニューより、「吉備システム株式会社」フォルダ内の 「**サポートメニューR**」をクリックしてください。**サポートメニューR** が起動します。



② サポートメニューR画面が表示されます。「環境移動ツール(退避処理)」をクリックしてください。



③ R環境移動ツール画面が表示されます。データを退避するフォルダを設定してください。

R環境移動ツール	
退避	
	フォルダーの参照 ×
	フォルダーを指定してください。
中度指定 退避する年度を指定してください。	
☑ 2022 ☑ 2021	
2020	FAQ 作業
	> <u></u> 金入 取込 > _ 作業
復旧は退避したフォルダー内にあるMoveR.exeを実行してください。	 新しいフォルター う 打合せ資料 > 置 ドキュメント
実 行 キャンセル	新しいフォルダーの作成(<u>N</u>) OK キャンセル

④ データ移行したい年度を選択し、「実行」をクリックしてください。

R環境移動ツール	×
退避	
フォルダーパス	
C:¥Users¥Desktop 参照	
- 年度指定	
遇避する年度を指定してください。	
復旧は退遊したフォルダー内にあるMoveR.exeを実行してください。	

⑤ 退避処理が完了しましたら「OK」をクリックして下さい。 設定した保存場所へ退避ファイルが作成されます。



- C) セットアップデータ(DVD/SD/DLデータ)で新PCに歩掛無しでセットアップ 納品時にお渡ししているセットアップディスクまたは、認証キーを利用してダウンロー ドしたセットアップデータで新しいパソコンへ歩掛なしで、システムのみセットアップ を行います。
- ① セットアップデータ内の「RSestup.exe」を実行して下さい。





※Windo ユーザーア 表示された	o w s の設定によっては ? カウント制御画面が表示されます。 z 場合は、「 はい 」をクリックしてください。
	^{ユーザー アカウント制御 × この不明な発行元からのアプリがデバイスに変更を 加えることを許可しますか?}
	RSetup.exe 発行元: 不明 ファイルの入手先: CD/DVD ドライブ 詳細を表示 はい いいえ

- ② 認証キーの入力画面が表示されます。納品時にお渡ししている認証カードに記載されている認証キーを入力し、「続行」をクリックしてください。
 - ※ 管理者様により納品時から認証キーが変更されている場合があります。 認証キーが利用出来ない場合は、管理者様へご確認お願い致します。



 システムインストール後に歩掛インストール画面が表示されますので、「キャンセル」 をクリックしてください。アプリケーションのインストールは完全ではありませんと 表示されますが、「OK」をクリックしてください。



D) Bで生成したバックアップデータ内のツールを使い、旧環境を新環境に上書き再構築 最後に B で作成したバックアップデータを使い、新PC内システムデータを別PC内シス テムデータで上書き再構築します。

配信情報チェッカーが起動していないことを確認後、外付けハードディスクや社内共有フ ォルダ等に配置したバックアップデータ内の MoveR.exe を起動し、選択肢を復旧にした後、 実行をクリックして下さい

新PC内システムデータをバックアップデータで上書き再構築する際、上書き選択肢等が 出る場合は「ファイルを置き換える」等を選び全て上書きするようにして下さい。再構築 完了後、システムを起動すると、旧PCでバックアップした際の状態でシステムが起動し ます



🔒 🕑 📴 🛨	管理	R環境移動データ_20221222		- 🗆 ×
ファイル ホーム 共有 表示	アプリケーション ツール			~ 😮
\leftarrow \rightarrow \checkmark \uparrow \square \Rightarrow PC \Rightarrow DATAD	DRIVE1(E:) → R環境移動	データ_20221222	ې <mark>ت</mark> ۲	R環境移動データ_2
• 4 b/b abba	^ 名前	^	更新日時	種類
> 🛪 2192 7222	backup		2022/12/22 11:50	ファイル フォルダー
> 🦲 OneDrive	utility		2022/12/22 11:50	ファイル フォルダー
Y = PC	ComLibrary.dl	l .	2022/12/01 18:39	アプリケーション拡張
> 🧊 3D オブジェクト	📑 MoveR.exe		2022/11/30 11:25	アプリケーション
> 🖊 ダウンロード				
> 🛄 デスクトップ				
> 🗐 ドキュメント	v <			>
4 個の項目 👘 1 個の項目を選択 36.0 KB	3			

② 「実行」をクリックして下さい。



 新 PC 内のシステムデータが上書きされる旨の確認画面が表示されますので「OK」を クリックして下さい。

確認		Х
?	退避データを復旧します。すでに歩掛データがセットされている場合、上書き します。 よろしいですか?	
	OK キャンセル	

④ 処理が完了しましたら、復旧が完了です。積算システムメビウス R を起動して下さい。



⑤ 配信情報チェッカー起動確認のメッセージが表示されます。「**はい**」をクリックして下 さい。



⑥ メビウス R が起動されます。



以上で設定は終了です。

※ インストール先を初期値から変更された場合、ダウンロードファイルの保存先が存在しない旨のメッセージが表示されます。「OK」をクリックし、データ保存先の設定をお願いします。



① メビウス R 画面の「『配信情報チェッカー』を表示する」をクリックして下さい。



② 「配信情報チェッカーR」が起動されます。「設定の変更」をクリックして下さい。



③ バージョンアップや単価ダウンロードデータの一時保存先の設定を行います。「フォル ダーの変更」をクリックして下さい。



④ インストールフォルダ内の KIBI_APP→UTILITY→MSUPDCHKR を選択し、「OK」
 をクリックして下さい。

フォルダーの参照	×
ダウンロード時に保存する一時フォルダーを指定してください。	
> Program Files (x86)	^
✓ ProgramData	
V KIBI_APP	
> MOOBIUS_R	
> MOOBIUS_X	
VILITY	
> MSUPDCHK	
> MSUPDCHKR	
> KIBI_SYSTEM	
Scana	
SkpInfoSetV	~
新しいフォルダーの作成(<u>N</u> OK キャンセル	·